



# ふ・わ・あ・い

## 子育て支援拠点施設オープン

関係者みなさんのおかげで四月一日同施設がオープンしました。「さくらの保育園」は一九四名の児童が入所しました。こぐわ保育園とあゆかい保育園が統合し、新たな環境の中ですが子ども達はすぐに慣れ、毎日元気に飛び回っています。



何をつくっているのかな？



フラワー長井線にいったらっしーい



たくさん食べて、大きくなるぞー



元気に育てね



宿題がんばるぞ！



赤ちゃん広場 はいポーズ！



赤ちゃん広場とすこやか遊び広場  
合同のお誕生日会を開催

「子育て支援センター」は、「遊び広場」や「赤ちゃん広場」など毎日多くの方にご利用いただいています。日曜日、祝日(五月連休、お盆、年末年始を除く。)についても開館しておりますので是非ご利用ください。

「放課後児童クラブ」は、蚕桑小学校、鮎貝小学校から三十人を超える子ども達が通所しています。施設内は、子ども達の元気な声が響いています。

スタートして二カ月、地域の皆さんの協力をいただき順調に運営されています。今後ともご協力、ご支援をお願いします。



この広報誌には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

## 平成25年度 事業計画及び予算（概要）

3月に開催されました理事会、評議員会において、平成25年度白鷹町社会福祉協議会の事業計画及び予算が承認されました。

### 《地域福祉・在宅福祉の推進》

1. 福祉推進員会議・福祉座談会の開催
2. ふれあいサロン事業の推進（町内30カ所）
3. 民生委員・児童委員活動（福祉カルテ・災害時要援護者台帳の整備）
4. 配食サービスによる見守り訪問（週1回ボランティアによる弁当配布）
5. 善意銀行の運営（善意の寄付や奉仕活動の預託、活動への払い出し）
6. 社協だより「ふれあい」の発行（年4回全戸配布）

### 《福祉サービス利用・生活自立の支援》

1. 生活相談所の開催（第1水曜日：弁護士相談、第3水曜日：生活相談）
2. 日常的な金銭管理などの援助（福祉サービス利用援助事業）
3. 生活福祉資金貸付（生活費用、技能習得、教育支援資金等）
4. たすけあい資金貸付事業（緊急一時資金）
5. 特殊寝台、車椅子の貸付

### 《介護保険等事業の充実》

1. ケアプランの作成（居宅介護支援事業）
2. ヘルパー派遣（訪問介護事業）
3. ヘルパー派遣（障害者福祉サービス）
4. ヘルパー派遣（介護保険非該当者対象）
5. 八乙女げんき塾事業（定員120名、通所による閉じこもり予防、介護予防）
6. 家族介護者交流事業（寝たきり等の家族を介護する方のリフレッシュ事業）

### 《ボランティア育成支援と福祉教育の推進》

1. ボランティア斡旋、保険の取扱い
2. ボランティア研修会の開催
3. 小学校福祉教育研究校委嘱（福祉教育、福祉思想の普及啓発活動を支援）
4. 中学・高校生ボランティア活動協力校委嘱  
（ボランティア活動を通し、社会福祉への理解と関心を深める。）
5. ボランティア連絡協議会の立ち上げ（団体の連携、情報交換、情報提供）
6. 傾聴ボランティア活動支援（月2回、白光園訪問）

### 《福祉団体活動支援》

1. 民生委員児童委員協議会（54名、地区民児協の開催、研修会の実施）
2. 老人クラブ連合会（8クラブ、グラウンドゴルフ等の大会、研修旅行の実施）
3. 身体障害者福祉協会（研修会、スポーツ大会の実施）
4. 手をつなぐ育成会（自立訓練研修等）
5. 遺族会（戦没者追悼式への参加等）

### 《共同募金運動の展開》

1. 赤い羽根共同募金運動（10月～12月、1戸600円）
2. 歳末たすけあい運動（12月、1戸300円）  
（配分）・一人暮らし高齢者等の要援護世帯 ・学用品代として準要保護児童生徒  
・友愛訪問活動 ・地域福祉活動（配食サービス等）

### 《子育て支援拠点事業の推進》

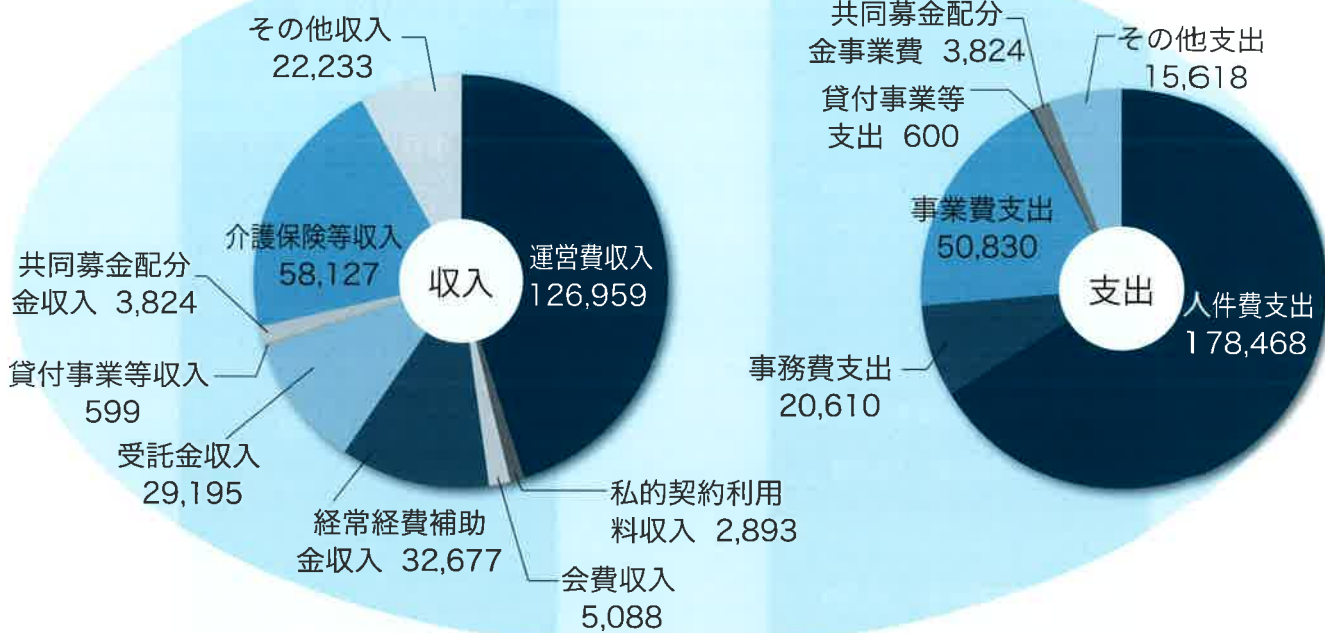
1. さくらの保育園経営（入所児童：194人、開園時間：午前7時～午後7時）
2. 子育て支援センターの管理経営（遊び広場の開催、育児相談・育児講座の開催、ファミリーサポートセンターの運営）
3. 貼っ子クラブ（学童保育）の受託（放課後の遊びや生活の場の提供、平日、土曜日、長期休暇、学校代休日）

### 《介護職員初任者研修の実施》

1. 研修期間（5月7日～10月29日）
2. 研修カリキュラム等（講義、演習、実習130時間）
3. 受講生（6名、うち荒砥高校生5名）

# 平成25年度 社会福祉協議会予算

(単位：千円)



経常収入計：2億8159万5千円

経常支出計：2億6995万円

## 白鷹町社会福祉協議会 会費納入のお願い

毎年、会費納入についてご理解いただき、深く感謝申し上げます。

社会福祉協議会では、皆様からご協力をいただきました貴重な財源を、地域福祉ネットワークの推進やふれあいサロン、生活相談所、中学校ボランティア活動支援等の事業に活用させていただいております。

本年度も地域福祉を推進する中核的団体として、地域住民の参加と関係機関、団体との連携を密にしなが「自立と協働」共に支えあうまちづくり」を基本に各事業に取り組みでいきます。

ぜひ本会の趣旨にご賛同いただき、地域福祉を推進していくため、皆様からのご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、会費は隣組長さんに取りまとめをお願いしておりますので、よろしくお願い申し上げます。

\*会費 一世帯 一、二〇〇円  
\*納入方法 組長さんを通じ、町内長さんに取りまとめをお願いしております。

## 白鷹町社会福祉協議会 賛助会費へのご協力

社会福祉、地域福祉の趣旨にご理解をいただいた町内事業所、篤志者のかたから、賛助会費のご協力をいただいております。

本年度もよろしくお願い申し上げます。  
\*賛助会費 一口一、〇〇〇円

## さくらの保育園にご寄付ありがとうございます

- 金田 稔 様 桜の苗木5本
- 白鷹町鮎貝土地区画整理組合 様 300万円
- こくわ保育園第一回卒園生一同 様 キャラクタークッキー式
- 丸ト建設株式会社 様 保育園の歌額装一式、図書カード20万円分
- あゆかい保育園平成24年度保護者会 様 チェーンソーアート一式
- 船山たまみ 様 桜の写真2面

子育て支援拠点施設オープンに際し、皆さまからご寄付をいただきました。ありがとうございます。大切にさせていただきます。

## 平成24年度 社会福祉協議会収支決算概要

(単位：千円)



### 事業区分ごとの支出内訳 (単位：千円)

事業科目	金額
法人運営	32,251
福祉活動	1,253
まちづくり推進事業	2,048
介護予防生活支援受託事業	12,220
居宅介護支援事業	18,734
訪問介護事業	44,704
共同募金事業	3,759
老人福祉センター事業	104
たすけあい資金貸付事業	141
善意事業	51

### 平成24年度統合保育園建設特別会計決算概要 (単位：千円)

収入		金額
町補助金収入		491,830
寄付金収入		3,700
支出		金額
整備工事		404,168
整備工事監理業務		3,745
外構工事		73,605
外構工事監理業務		869
備品購入		11,064
軽自動車購入		1,736
その他支出		343

\*詳細は、事務室において閲覧等により開示します。

### ●理事・評議員の選出●●●

平成25年5月27日の理事会・評議員会において、各組織・団体等の改選等に伴い、次の方々が選出されました。任期は、平成25年5月28日から10月30日までの残任期間となります。

(敬称略)

	新	組織・役職名	旧
【理事】	遠藤 啓子	婦人組織	石川 敏子
【評議員】	高橋 浩之	健康福祉課長補佐	菅原 良教
	石川 敏子	婦人組織	遠藤 啓子
	奥山 勝吉	町議会総務厚生常任委員会	山田 仁

# 介護保険等サービスの紹介

## 訪問介護事業所

管理責任者 金田 明美

### ○支援内容

ホームヘルパー（訪問介護員）が利用者のご自宅に伺い、介護保険法に基づく訪問介護計画書にそって、サービスを提供いたします。

可能な限り自立した日常生活を営むことができるように、その有する能力に応じ支援することを目的としています。

また、家族の介護のお手伝いをさせていただき、少しでも介護負担が軽減することを心がけています。

### 訪問介護・介護予防訪問介護サービス

#### ○身体介護

排泄、食事介助、おむつ交換、清拭、入浴、身体整容、更衣介助、体位交換、移動、移乗介助、起床及び就寝介助、服薬介助、見守り的援助など。

#### ○生活援助

掃除、洗濯、ベッドメイク、衣類の整理、被服の補修、一般的調理、配下膳、買い物、薬の受け取りなど。

### 障害福祉サービス

#### ○身体介護 ○家事援助

#### ○相談助言

#### ○外出時の移動中の介護

・営業日 年中無休

・受付時間 月曜日から金曜日まで

午前8時30分から午後5時15分

・サービス提供時間帯

午前8時から午後10時まで  
☎ 86-10203

## 居宅介護支援事業所

管理責任者 新野美和子

### ○支援内容

要介護（要支援）の認定を受けた方の居宅サービス計画を作成します。利用者やご家族と相談した上で、必要なサービス事業所などと連絡・調整を行い、利用者が自宅で、より充実した生活を送ることができるよう支援します。

#### ・営業時間

月曜日から金曜日まで

午前8時30分から午後5時15分

なお、時間外、祝祭日についても携帯電話等で対応いたします。

☎ 86-10203

## 八乙女げんき塾

### ○支援内容

通所による運動器機能向上、栄養改善、口腔ケア、閉じこもり予防などのメニューのほか、交流や軽スポーツ、趣味活動を提供します。

#### ○対象者

65歳以上で、支援や介護予防が必要と認められたかた。

・定員 一二〇人

・おおむね週一回でのご利用になります。

☎ 86-11080

## 個人情報保護方針（プライバシー・ポリシー）

白鷹町社会福祉協議会では、平成17年6月22日に個人情報保護方針（プライバシー・ポリシー）を定め、個人情報の保護に取り組んでおります。

1. 社会福祉法人白鷹町社会福祉協議会（以下、「本会」という。）は、個人の人格尊重の理念のもとに、関係法令等を遵守し、実施するあらゆる事業において個人情報を慎重に取り扱います。
2. 本会は、個人情報を適法且つ適正な方法で取得します。
3. 本会は個人情報の利用目的をできる限り特定するとともに、その利用目的の範囲でのみ個人情報を利用します。
4. 本会は、あらかじめ明示した範囲及び法令等の規定に基づく場合を除いて、個人情報を事前に本人の同意を得る事なく外部に提供しません。
5. 本会は個人情報を正確な状態に保つとともに、漏えい、消滅、き損などを防止するため、適切な措置を講じます。
6. 本会は、本人が自己の個人情報について、開示・訂正・追加・削除・利用停止を求める権利を有していることを確認し、これらの申し出があった場合には速やかに対応します。
7. 本会は、個人情報の取り扱いに苦情があったときは、適切且つ速やかに対応します。
8. 本会は、個人情報を保護するために適切に管理体制を講じ、必要に応じて見直しを行います。
9. 本会は、この方針を実行するため、これを本会役職員に周知徹底するとともに、役職員の個人情報保護に関する意識啓発に努め、この方針を確実に実施します。

『介護職員初任者研修』が  
はじまりました。

五月七日(火)、白鷹町健康福祉センターにおいて介護職員初任者研修の開講式が行われました。



この度、厚生労働省では、これまで複雑であった介護職の体系を簡素で分かりやすいものにするとともに介護の世界で生涯働き続けることができるという展望を持てる体系づくりへの改正が行われました。その中で、ヘルパー二級の研修を「介護職員初任者研修」と位置づけ、将来介護福祉士へのステップアップが期待できるものとなりました。

在宅・施設で働く上で必要となる基本的な知識、技術を学んでいくため、より演習による介護技術を習得する時間が大幅に確保され、講義と演習が一体化された内容となりました。

今年、県立荒砥高等学校の男子生徒五名と一般女性一名の申し込みがありました。十月二十九日まで、お互いに助け合って頑張っています。

## 福祉団体の活動紹介

各福祉団体の総会が、町健康福祉センター等で開催されました。平成25年度の主な事業をご紹介します。

### 白鷹町身体障害者福祉協会

4月23日、会員相互の福祉の向上と親睦を図るため、そして社会参加に努めていくため、各種事業を計画しました。レクリエーション交流や1泊2日の会員研修、今年度は新たにサロンを開催していきます。

7分会 会員数118名



### 白鷹町老人クラブ連合会

六月五日、会員研修旅行で東京スカイツリーに行ってきました。



5月17日総会を開催しました。

今年の事業は、①創立50周年記念事業の開催②公式ワナゲ講習会③歴史探訪の旅などを計画して、「健康・友愛・奉仕」を三大運動として、生きがいのある生活をめざしていきます。

クラブ数は8クラブ、会員数は276名です。

### 白鷹町民生委員児童委員協議会

白鷹町民生委員・児童委員協議会総会



4月11日総会が開催されました。民生委員・児童委員51名と主任児童委員3名で地域の課題に取り組んでいきます。

### 白鷹町遺族会

戦没者遺族の交流と平和建設の貢献に努めることを目的に活動をしています。

4月26日理事会において、県や町戦没者追悼式への参列、県遺族大会への出席などを計画しました。

### 白鷹町手をつなぐ育成会

5月26日、事業報告及び決算、事業計画及び予算について審議されました。

これまでの自立訓練研修(年3回)に、新規事業として年8回の宿泊訓練と毎月1回の日中訓練を実施し、地域の中で自立ある生活を目指した活動を行っています。

会員数36名

# ボランティア情報発信



## 白鷹町中高生ボランティアサークル

「あさがお」

平成二十四年で発足三十年目を迎えた「あさがお」です。会員十七名で町や公民館、福祉施設で開催されるイベント等への協力をしています。



五月十九日(日)、鮎貝地区公民館において、第二十二回おかえりなさいコンサートが開催されました。

この日は受付係としてチケットを取り扱ったり、アンケートを回収したりボランティアとして活動のお手伝いをしました。地域の方と交流を深めながら幅広いボランティア活動を実践していきたいと考えています。

## おかえりなさいコンサート 実行委員会

今年で二十二回を迎えた「おかえりなさいコンサート」は、毎年白鷹町の公民館を会場に開催している手づくりの福祉コンサートです。障がい者と健常者がイベント開催を通して、相互理解を深め障がい者の社会参加の促進を図るとともにボランティア活動の推進や他団体との交流を深めることを目的として開催されました。

## ◆赤坂ふれあいサロン◆

5/14(火)鮎貝地区の赤坂ふれあいサロンの会場には、赤坂の住民をはじめ森合からも足を延ばし、地域の方々がたくさん駆けつけました。



この日は、股旅舞踊教室わかば会から6名の公演があり、演舞が披露されると会場は大きな声援につつまれ、また、たくさんのおひねりが飛んでいました。

赤坂ふれあいサロンは、ボランティア13名

で毎月開催しています。参加者の皆さんが楽しんでもらえるように、歌を歌ったりイベントを企画したりと楽しいサロンづくりを行っています。



障害福祉サービス事業所「こぶしの家」の利用者とおかえりなさいコンサートの出演者で構成された「こぶし一座」は、毎回コミカルな時代劇を披露し、会場を沸かせてくれます。ぜひ一度、見に来て下さい。

山形市内から大学生もボランティアに来ました。

## 古切手のご協力感謝申し上げます

(H25.3.16~6.15までの分)

### 古切手の種類と切り方

- どんな切手でもOK (日本・外国・記念切手)
- 古切手のまわり1cmを残しハサミをいれる
- 社会福祉協議会にお届けください。

齋藤 恵子様 塚原 芳明様 鈴木 雅明様 大竹 勇太様 小林いと子様  
 新野 義弘様 大滝 いせ様 迎田はる江様 菅野 志郎様 小林 善美様  
 白鷹町立西中学校様 白鷹町健康福祉課様 旧あゆかい保育園様  
 旧こぐわ保育園様 白鷹町役場職員様 障害福祉サービス事業所「こぶしの家」様  
 匿名6名



# ごぞんじですか？ 福祉サービス利用援助事業

高齢者や障がいのある方へ  
※こんなことで困っていませんか？



次のようなお手伝いができます。

○福祉サービス利用のお手伝い

①サービスに関する情報提供、利用料の支払い手続き、相談など

○日常的な金銭の出し入れのお手伝い

①預貯金の出し入れ、預貯金の解約など

②日用品の購入代金や公共料金の支払いなどの手続き

○大切な書類等の預かり

利用者が希望された場合、預金通帳、印鑑、年金証書などを貸金庫で保管

○利用料

1回あたり1,500円（1時間程度 交通費を含みます）

（生活保護世帯は利用料免除）

サービス開始までの相談・支援計画作成等は無料です。サービス開始後の生活支援員による援助は利用料をいただいています。

## 生活福祉資金貸付制度のご案内

資金の種類		貸付利率	保証人
総合支援資金	生活支援費	保証人あり無利子 保証人なし年1.5%	原則必要
	住宅入居費		
	一時生活再建費		
福祉資金	福祉費	無利子	不要
	緊急小口資金		
教育支援資金	教育支援費	無利子	不要※ 世帯内の生計中心者が 連帯借受人として必要
	就学支援費		

この貸付には、原則として、連帯保証人が必要です。但し、連帯保証人がつけられない場合は、別途ご相談ください。  
※詳しい内容は、地区の民生委員または社会福祉協議会にお尋ねください

※但し、連帯借受人がいない場合、連帯保証人が必要。

この貸付制度については、県社会福祉協議会で貸付決定の審査会が開かれています。市町村協会は、その窓口として相談を受け付け、貸付申請のお手伝いをしています。